

部会誌「応用水文」への投稿から掲載までの流れ

部会誌「応用水文」には、原則として、農業農村工学会 水文・水環境研究部会シンポジウムにおいて発表された原稿が掲載されます。掲載原稿には、査読のある「論文編」と査読のない「部会報告編」の2種別があります。前者は、投稿時に「論文編」として提出され、2名の査読者による査読を受け、査読結果を踏まえて編集委員会にて「掲載可」と判定された原稿であり、後者はシンポジウムで発表された原稿を査読無しで基本的にはそのまま掲載したものです。

なお、「論文編」として提出されたものの、編集委員会にて「論文編としての掲載には不適」と判定された原稿については、「部会報告編」として掲載されます。また、「部会報告編」の原稿についても、明らかなケアレスミスや体裁上の大きな不備等が見受けられる場合には、事務局の判断で印刷前に修正を頂く場合がございます。

投稿された原稿が「応用水文」に掲載されるまでの基本的な流れと、各期日の目安は下記の通りです。年度によってシンポジウムの開催時期や応用水文の印刷時期が異なりますので、それに伴い各期日も異なります。詳細については水文・水環境研究部会事務局までお問い合わせ下さい。

部会誌に原稿が掲載されるまでの流れと各期日の目安

項 目	期 限	2017 年度の例
原稿掲載（シンポジウム発表）のエントリー	シンポジウム開催日のおよそ 40 日前	2017 年 10 月 20 日
シンポジウム当日配布資料用原稿の提出	シンポジウム開催日のおよそ 2 週間前	2017 年 11 月 17 日
応用水文掲載に向けた原稿の修正（査読用原稿の提出）	<ul style="list-style-type: none"> ・論 文 編：シンポジウム開催日のおよそ 2 週間後 ・部会報告編：シンポジウム開催日のおよそ 6 週間後 	<ul style="list-style-type: none"> ・論文編 2017 年 12 月 15 日 ・部会報告編 2018 年 1 月 19 日
「論文編」原稿の査読結果を著者宛に連絡	査読用原稿の提出日からおよそ 4 週間後	2018 年 1 月下旬
「論文編」の最終原稿の提出	編集委員会からの返稿日からおよそ 2 週間後	2018 年 2 月上旬
部会誌「応用水文」の印刷完了		2018 年 3 月 23 日